

連合宮城 2025 春季生活闘争

2.27 春季生活闘争勝利総決起集会アピール（案）

われわれは、本集会において『みんなでつくろう！賃上げがあたりまえの社会』のスローガンのもと、2025 春季生活闘争を粘り強く闘い抜く決意を改めて確認した。

賃上げがあたりまえの社会。その実現にむけて、「未来づくり春闘」がいよいよスタートする。

いまこそ、ノルムを変えるときだ。これまでは、物価も、賃金も、上がらないのがあたりまえ。物価や賃金が上がっても、価格転嫁できないのがあたりまえ。長く続いてきた、この“あたりまえ”が変化しつつある。それは私たちが、「人への投資」を訴え、必死の交渉を積み上げてきたからである。この流れを社会の隅々まで波及させ、定着させなければならない。

生活向上をめざし、みんなで声をあげ、賃上げを要求しよう。今年の賃上げは、ステージ転換にむけた大きな一歩であった。けれども、多くの働く仲間には生活向上の実感がない。さらには人手不足で現場の負荷は高まっている。今こそみんなの声を結集し、よりよい職場、よりよい社会、よりよい未来をつくっていこう。

労働組合があるからこそ要求し、労使対等な交渉ができる。労働組合の意義と必要性を社会全体に浸透させ、仲間づくりにもつなげる。労働組合の要求が、企業を動かし、社会を巻き込み、“あたりまえ”を見直す起点となる。企業規模間、雇用形態間、男女間の格差是正をはかり、みんなの生活向上につながる賃上げを実現しよう。私たちが相場をつくり、労働組合のない職場で働く仲間の賃上げも“あたりまえ”とし、経済の好循環を実現していく。

みんなでつくろう！賃上げがあたりまえの社会

みんなでつくろう！働く仲間の労働組合

「働くことを軸とする安心社会」を実現するため、連合本部、構成組織、地方連合会、各労働組合から職場に至るまで、総がかりで行動していこう。すべての働く者の「底上げ」「底支え」「格差是正」の実現こそが、日本社会の持続性を確保するための原動力である。組織の総力を結集し、最後の最後まで、ともに闘おう！

!!! みんなでつくろう!
!!! 賃上げがあたりまえの社会

2025 年 2 月 27 日
連合宮城 2025 春季生活闘争
2.27 春季生活闘争勝利総決起集会